①事業コンセプト及びスケジュール計画書

- どういったコンセプトのホテルとするか、ターゲットとする客層、宿泊料金の価格帯等を示してください。
- 既にホテル仕様になっている10階～17階の改修の有無や改修内容の詳細、残置物の活用方針等を記載してください。
- 改修工事中断中の7階～9階の活用方針（客室改修の継続、客室以外への整備等）を詳細に記載してください。
- 契約開始日から全フロア（7階～17階）開業に至るまでの事業スケジュールをバーチャート等の表により詳細に記載してください。

- 用紙の大きさはA3版とし、本様式は変更しないものとします。
- 必要に応じて枚数を増やしてください。ただし、上限は5枚程度とします。
- 選定委員会におけるヒアリング時は選定委員及び申請者とも匿名で行いますので、本書には法人名やロゴ等を記載せず、ヒアリング時も名乗らないようにしてください。

作成時は全て削除して記入してください。

②事業実施体制計画書

- ・円滑なホテル運営に向けた組織体制や、組織内の指示系統、各部門別の従業員（正規・非正規別）の予定数、シフト（案）等を詳細に示してください。
- ・どのような形でホテルを運営する予定か（自社直営、運営委託等）を記載してください。
- ・文章だけでなくイラスト、イメージ図等を用いて説明してください。

【新法人の設立を予定されている場合には、想定している設立後の全体スキーム（資金調達、出資者等）を記載してください】

- 用紙の大きさはA3版とし、様式は変更しないものとします。
- 必要に応じて枚数を増やしてください。ただし、上限は5枚程度とします。
- 選定委員会におけるヒアリング時は選定委員及び申請者とも匿名で行いますので、本書には法人名やロゴ等を記載せず、ヒアリング時も名乗らないようにしてください。

作成時は全て削除して記入してください。